

世田谷西部支部

令和 7 年 7 月 1 日 発行

〒157-0065

上祖師谷 7-20-6

TEL 3300-5653

7 月

天理教世田谷西部支部（東麻分教会） 発行責任者 馬場理 編集 支部報編集部

第 4 回

ようぼく一斉活動日 実施(5 月 31 日)



年祭活動仕上げの年 85名の教友が参集

5 月 31 日(土)、本月分教会を会場に「第 4 回ようぼく一斉活動日」が開催された。

ようぼく一斉活動日は、同じ地域に住むようぼくが集い、思召に心を揃え、互いに勇ませ合ってともに年祭活動の歩みを進める日として本部より提唱されている行事であり、支部ごとに会場を設けて開催されている。

会場となる本月分教会では、前日から会場教会の信者さんをはじめ、支部幹事を中心に会場準備。

当日は朝から降ったりやんだり
の空模様であったが、受付開始の
13 時から会場には参加者の姿
が見え始め、約 100 席ほどの殿内
には本部署教部制作の動画を視聴
したり、講師紹介などの書かれた



久松真一氏



パンフレットを読みながら開始を待つ多くの姿が見られた。

13 時半、高木一茂氏（紀都分）の開会挨拶に続き、馬場理支部長と中川真地氏（本月分）を芯に会場一体となつてのおつとめ。その後、壇上に上がった滑川善久副支部長と共に声を揃えて諭達第四号が拝読され、教会本部からのビデオメッセージを視聴した。

当支部独自のプログラムとしては、脚本家の久松真一氏（清幡分教会ようぼく）が登壇。久松氏は天理高校、天理大学を卒業後、道友社に勤務。87 年より 2 年間、脚本家・倉本聰氏が主宰する富良野塾で学び、91 年にデビューして以来、数多くのテレビドラマ、映画、舞台の脚本を執筆している。

75 分ほどの講演の中で、倉本聰氏のことや保護司にスポットを当てたドラマのエピソード、また、コース部時代の友人のおたすけに通う中で自身がたすけられていたことなど、自身の経験を元に真摯に仕事と教祖に向き合う中で感じたことを伝え、参加者も真剣に聞いていた。

最後に、高橋和夫氏（千山分）の閉会挨拶をもって 15 時 30 分ごろに閉会となった。

参加者 85 名

【支部行事のお知らせ】

■支部幹事会

7 月はありません

■教区ひのきしん

7 月 19 日（土）午前 9 時半より
5 組 1 名

■婦人会例会

7 月 17 日（木）午前 10 時より
会場 東上分教会（船橋 5・3・20）

内容 お手ふり練習

※13 日までに出欠の連絡をお願いします

■羽根木公園月例ひのきしん

日時 5 月から 11 月までの毎月 22 日
午前 9 時半から 11 時まで

会場 羽根木公園

※管理事務所付近にご集合ください
作業 草取り、掃き掃除等の軽作業

※カマ等は各自でご持参ください

雨天中止、小雨の場合は、南豊島分教会
志村まで（TEL090-3049-2749）